

佐渡裕 指揮 コンサート

Yutaka Sado & Hyogo Performing Arts Center Orchestra

9月に完成予定のキセラ川西プラザ
オープンを記念し、世界的指揮者の佐渡裕さんを招いて公演を開催
問い合わせ みつなかホール ☎(740)1117

9月20日 木 午後7時開演（6時半開場） **場所** キセラホール
料金 4,000 円（小・中・高生、障がいのある人 2,600 円）全指定席

【プログラム】

第1部 打楽器アンサンブル・木管アンサンブル・金管アンサンブル

モーツァルト「オーボエ協奏曲」 ソリスト クリストフ・ハルトマン（ベルリンフィル）

第2部 バーンスタイン「キャンディード序曲」、ストラヴィンスキー「組曲『火の鳥』」（1919年版）

■キセラホール利用説明会

31年1月4日(金)から一般利用を開始するキセラホールの利用説明会を実施します。詳しくは文化・観光・スポーツ課☎(740)1106へ。

日時 6月17日(日)午前10時からと22日(金)午後6時半から
場所 市役所7階会議室
内容 施設概要や施設利用申し込みから利用までの流れ、質疑応答（両日とも同内容）

今秋オープンする複合施設「キセラ川西プラザ」。完成を記念して、9月20日(木)午後7時（開場は6時半）からキセラホールで、オープニング記念公演を開催します。

出演は、指揮者の佐渡裕さんと兵庫芸術文化センター管弦楽団。モーツァルトやストラヴィンスキーの名曲を奏でます。

前売り券は6月23日(土)から、みつなかホールや文化会館、ロイヤルコート（55368）で発売します。

佐渡裕さん

Yutaka Sado

プロフィール

京都市立芸術大学卒業後、故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。ブザンソン指揮者コンクールや第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクールで優勝を果たす。パリ管弦楽団やベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団など、一流オーケストラに多数客演を重ね、現在は欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」など。



© 飯島隆

今年も東谷ズムを開催

音楽とアートで感じる 東谷の大正ロマン

問い合わせ 郷土館 ☎(794)3354

6月3日 日 午前10時—午後4時
@郷土館周辺

音楽ライブやマルシェなど多彩なイベント

ヒガシタニズム実行委員会と市教育委員会が共催で「東谷ズム」を6月3日(日)午前10時—午後4時、郷土館や山下自治会館、大昌寺、平野神社などで開催。

音楽ライブや東谷歴史講談、東谷懐かしの写真展、山下町だんじり展示、戦国一日博物館、獅子山の城跡ハイキング、サトヤマルシェなどを催します。



川西市長の

あんばい話

開館迫るキセラ川西プラザ
見学でさらに期待高まる

市内の溪谷や小川で、ホテルが見られる頃になりました。キセラ川西を流れる小川でもホテルのすめる環境が整いつつあり、数年後にはその舞いを楽しめるのではないのでしょうか。

今秋完成予定のキセラ川西プラザ。9月19日にオープニングセレモニーを、20日にオープニング記念イベントを開催することが決まりました。世界で活躍する指揮者の佐渡裕さんをお迎

えし、クラシックの名曲の数々をご披露いただきます。同施設のオープンを盛大に盛り上げていただけるものと、期待しています。

先日、建設中の施設を見学してきました。工事の進行状況はまだ半分程度ですが、キセラホールは天井が高く、ステージが大変広く感じました。楽屋や音響設備も充実します。さらに、ゆったり座れるように、座席は広く設計。多くの皆さんに鑑賞していただく様子が、目に浮かびました。

ホールだけでなく、さまざまな性格を持つ施設を集約したキセラ川西プラザは、環境にも優しい施設です。二酸化炭素の排出を抑制した「低炭素のまちづくり」を進める中で、ようやく形になってきたと感じています。

「であいとふれあいの文化・交流スペース」をめざす同施設のオープンを、楽しみにしていただきたいと思っています。

大塩民生

あんばいをまちかわにし